

## 研究業績

(2022年1月～12月)

### 麻酔生体管理学

#### ◆著書

- 1) 恒吉勇男：術後呼吸管理. 臨床麻酔科学書, pp706-707, 中山書店, 東京, 2022.
- 2) 恒吉勇男：術後循環管理. 臨床麻酔科学書, pp708-709, 中山書店, 東京, 2022.
- 3) 山下幸貴, 恒吉勇男：術後せん妄対策. 臨床麻酔科学書, pp710-711, 中山書店, 東京, 2022.
- 4) 荒川英樹, 恒吉勇男：術後早期離床・リハビリテーション. 臨床麻酔科学書, pp712-714, 中山書店, 東京, 2022.
- 5) 新福玄二：動揺の激しい歯牙が複数ある. 麻酔科トラブルシューティング A to Z (第2版), pp10-11, 文光堂, 東京, 2022.
- 6) 矢野武志：多量の胸水貯留がある. 麻酔科トラブルシューティング A to Z (第2版), pp26-27, 文光堂, 東京, 2022.
- 7) 谷口正彦：気道熱傷が疑われる. 麻酔科トラブルシューティング A to Z (第2版), pp36-37, 文光堂, 東京, 2022.
- 8) 鈴木宣彰：出血傾向がある. 麻酔科トラブルシューティング A to Z (第2版), pp158-159, 文光堂, 東京, 2022.
- 9) 鈴木宣彰：抗凝固薬, 抗血小板薬を使用している. 麻酔科トラブルシューティング A to Z (第2版), pp160-161, 文光堂, 東京, 2022.
- 10) 鈴木宣彰：術中に抗凝固処置が予定されている. 麻酔科トラブルシューティング A to Z (第2版), pp162-163, 文光堂, 東京, 2022.
- 11) 丸田豊明：術後に抜管したら, 声帯の動きが悪いことに気付いた. 麻酔科トラブルシューティング A to Z (第2版), pp390-391, 文光堂, 東京, 2022.
- 12) 丸田豊明：抜管後に自力で排痰できない. 麻酔科トラブルシューティング A to Z (第2版), pp192-193, 文光堂, 東京, 2022.
- 13) 指宿昌一郎：硬膜外穿刺の際に硬膜を穿破した. 麻酔科トラブルシューティング A to Z (第2版), pp540-541, 文光堂, 東京, 2022.
- 14) 指宿昌一郎：くも膜下穿刺の際に放散痛があった. 麻酔科トラブルシューティング A to Z (第2版), pp542-543, 文光堂, 東京, 2022.

#### ◆原著

- 1) Kotaro Hidaka, Toyoaki Maruta, Tomohiro Koshida, Mio Kurogi, Yohko Kage, Satoshi Kouroki, Tetsuro Shirasaka, Ryu Takeya, Isao Tsuneyoshi: Extracellular signal-regulated kinase phosphorylation enhancement and Nav1.7 sodium channel upregulation in rat dorsal root ganglia neurons contribute to resiniferatoxin-induced neuropathic pain: The efficacy and mechanism of pulsed radiofrequency therapy. Mol Pain 18:

- 17448069221089784, 2022.
- 2) Satoshi Kouroki, Toyoaki Maruta, Isao Tsuneyoshi: Effect of cryoprecipitate on an increase in fibrinogen level in patients with excessive intraoperative blood loss: a single-center retrospective study. *Journal of anesthesia clinical reports* 8: 27 2022.
  - 3) Manabu Okumura, Tomomi Iwakiri, Naoki Yoshikawa, Takao Nagatomo, Takanori Ayabe, Isao Tsuneyoshi, Ryuji Ikeda: Hepatocyte Growth Factor Enhances Antineoplastic Effect of 5-Fluorouracil by Increasing UPP1 Expression in HepG2 Cells. *International journal of molecular sciences* 23: 9108, 2022.
  - 4) Toyoaki Maruta, Kotaro Hidaka, Satoshi Kouroki, Tomohiro Koshida, Mio Kurogi, Yohko Kage, Seiya Mizuno, Tetsuro Shirasaka, Toshihiko Yanagita, Satoru Takahashi, Ryu Takeya, Isao Tsuneyoshi: Selective optogenetic activation of NaV1.7-expressing afferents in NaV1.7-ChR2 mice induces nocifensive behavior without affecting responses to mechanical and thermal stimuli. *PLoS One* 17: e0275751, 2022.
  - 5) Atsushi Nanashima, Yukinori Tanoue, Tatefumi Sakae, Isao Tsuneyoshi, Masahide Hiyoshi, Naoya Imamura, Takeomi Hamada, Koichi Yano, Takahiro Nishida, Mitsutoshi Ishii, Takeshi Nagayasu, Kunihide Nakamura: Relationship between hepatic venous anatomy and hepatic venous blood loss during hepatectomy. *Surgery today* 51:1953-1968, 2021.
  - 6) Tetsu Yonaha, Toyoaki Maruta, Go Otao, Koji Igarashi, Sayaka Nagata, Takeshi Yano, Masahiko Taniguchi Kazuo Kitamura, Isao Tsuneyoshi: The diagnostic and prognostic value of mature and total adrenomedullin for sepsis: a prospective observational study. *Anaesthesiology intensive therapy* 53: 411-417, 2021.
  - 7) 山崎竜魅, 安達寧々, 小田裕一, 矢野武志, 谷口正彦, 白阪哲朗: 2種の Polysulfone (PS) 膜による透水性能と抗血栓性の比較 — EXCELFLLO<sup>®</sup> AEF-13 と HEMOFEEL<sup>®</sup> SNV-1.3 の比較—. *日本急性血液浄化学会雑誌* 13: 64-68, 2022.
  - 8) 綾部貴典, 奥村 学, 神田久美子, 中村小夜子, 小田浩美, 山本亜矢, 甲斐由紀子, 恒吉勇男: 医療安全を支える Non-Technical Skills 「大学病院における多職種ノンテクニカルスキルの実践」安全管理確保のための質改善向上の取り組み. *日本外科学会雑誌* 123: 633-635, 2022.

#### ◆症例報告

- 1) 内村修二, 山賀昌治, 川崎祐子, 日高康太郎, 渡部由美, 恒吉勇男: 左上肢運動麻痺, 著明な浮腫を合併した帯状疱疹関連痛に対し, ステロイドパルス療法が有効であった1症例. *日本ペインクリニック学会誌* 29: 9-11, 2022

#### ◆その他

- 1) 河野太郎: 腹臥位ラリマとローリング抜管: 取扱注意! 安全に行うための手引き. *LiSA* 29 (別冊春号): 23-32, 2022.

#### ◆学会発表

- 1) 吉海瑞穂, 日高康太郎, 渡部由美, 山賀昌治, 恒吉勇男: 難治性後頭部痛に対して, 大後頭神経へのパルス高周波法が有効であった一症例. *日本ペインクリニック学会第2回九州支部学術集*

- 会, 2022, 2, Web 開催.
- 2) 矢野武志: ICUでの術後輸液管理(教育セミナー). 第49回日本集中治療医学会学術集会, 2022, 3, 仙台.
  - 3) 山崎竜魅, 安達寧々, 小田裕一, 矢野武志, 谷口正彦, 白阪哲朗: NVポリマー局在化PS膜による臨床効果の検討第32回日本臨床工学会, 2022, 5, 茨城.
  - 4) 綾部貴典, 奥村 学, 神田久美子, 小田浩美, 山本亜矢, 甲斐由美子, 恒吉勇男: 外科手術の医療安全におけるセレンディピティの共有. 第47回日本外科系連合学会学術集会, 2022, 6, 盛岡.
  - 5) 丸田豊明, 興梠聡志, 日高康太郎, 越田智広, 白阪哲朗, 恒吉勇男: オプトジェネティクスを用いた光による痛み制御: ナトリウムチャンネル NaV1.7・NaV1.8・NaV1.9 を標的とした遺伝子改変マウスの開発と疼痛行動の比較(優秀演題). 日本麻酔科学会第69回学術集会, 2022, 6, 神戸.
  - 6) 白阪哲朗, 日高康太郎, 太田尾 剛, 越田智弘, 丸田豊明, 恒吉勇男: オレキシン2受容体選択的作動薬 YNT-185 の意識下ラットにおける圧受容器反射活動に及ぼす影響. 日本麻酔科学会第69回学術集会, 2022, 6, 神戸.
  - 7) 與那覇 哲, 矢野武志, 菓子野里奈, 古澤高廣, 越田智広, 山下幸貴, 谷口正彦, 恒吉勇男: 腰椎圧迫骨折を契機とした重篤な凝固障害に特発性腹腔動脈解離を合併し不幸な転帰をたどった一症例. 日本集中治療医学会第6回九州支部学術集会, 2022, 7, 鹿児島.
  - 8) 日高康太郎, 吉海瑞穂, 門田瑤子, 渡部由美, 山賀昌治, 恒吉勇男: 意識障害を伴う脳脊髄液漏出症に対して硬膜外自家血注入療法が有効であった一例. 日本ペインクリニック学会第56回学術集会, 2022, 7, 東京.
  - 9) 児玉芳史, 永田悠紀子, 河野太郎, 恒吉勇男: COVID-19陽性患者のStanford A型急性大動脈解離に対し緊急手術を行った1例. 日本心臓血管麻酔学会第27回学術集会, 2022, 9, 京都.
  - 10) 山崎竜魅, 小田裕一, 矢野武志, 谷口正彦, 白阪哲朗: ヒト排液血漿を用いたプレセプシンの拡散・濾過・吸着特性の検討. 第33回日本急性血液浄化学会学術集会, 2022, 10, 岐阜.
  - 11) 徳永しおり, 川崎祐子, 児玉芳史, 恒吉勇男: 尾部退行症候群合併妊婦の全身麻酔下帝王切開術の一例. 日本臨床麻酔学会第42回大会, 2022, 11, 京都.
  - 12) 興梠聡志, 古澤高廣, 菓子野里奈, 越田智広, 矢野武志, 山下幸貴, 谷口正彦, 恒吉勇男: ニミトトラックIIを用いた輪状甲状間膜穿刺症例の後ろ向き検討. 日本臨床麻酔学会第42回大会, 2022, 11, 京都.
  - 13) 坂本耕一郎, 門田瑤子, 丸田豊明, 河野太郎, 恒吉勇男: 5p欠失症候群(猫啼症候群)患者の麻酔経験の一例. 日本臨床麻酔学会第42回大会, 2022, 11, 京都.
  - 14) 古澤高廣, 矢野武志, 菓子野里奈, 興梠聡志, 越田智広, 山下幸貴, 谷口正彦, 恒吉勇男: SARS-CoV-2オミクロン株による急性喉頭蓋炎の1症例. 日本臨床麻酔学会第42回大会, 2022, 11, 京都.
  - 15) 前田充範, 新福玄二, 恒吉勇男: 術後に視力障害を伴う神経症状から可逆性後頭葉白質脳症と診断した1症例. 日本臨床麻酔学会第42回大会, 2022, 11, 京都.
  - 16) 古澤高廣, 矢野武志, 菓子野里奈, 興梠聡志, 越田智広, 山下幸貴, 谷口正彦, 恒吉勇男: 下大静脈損傷に伴う炭酸ガス塞栓によりショックバイタルとなった腹腔鏡下腎尿管全摘術の麻酔経験. 日本臨床麻酔学会第42回大会, 2022, 11, 京都.
  - 17) 神田久美子, 奥村 学, 中村小夜子, 小田浩美, 山本亜矢, 甲斐由紀子, 綾部貴典, 恒吉勇男:

安全管理確保の為の質改善・向上への取り組み「多職種によるノンテクニカルスキルの実践」.  
第 17 回医療の質・安全学会学術集会, 2022, 11, 神戸.

- 18) 越田智広, 丸田豊明, 日高康太郎, 興柁聡志, 恒吉勇男: レシニフェラトキシン誘発性疼痛ラットに対するパルス高周波療法がもたらす脊髄後根神経節での TRPV1, BDNF, CGRP の変化. 第 44 回日本疼痛学会, 2022, 12, 岐阜.

◆講演

- 1) 河野太郎: 作業管理. 宮崎県医師会産業医研修会、公益社団法人宮崎県医師会、2022, 8, 宮崎.
- 2) 河野太郎: 職場における受動喫煙防止のために. 厚労省・都道府県労働局・労働基準監督署, (社) 日本労働安全衛生コンサルタント会, 2022, 12, 宮崎.